

SANYO Report 2020 vol.09

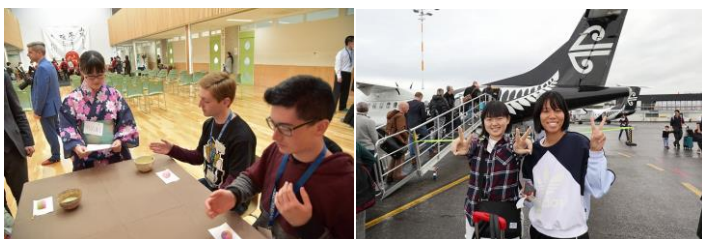
山陽から世界へ、幅広い国際交流

修学旅行・短期語学研修・クラブ遠征・国際交流事業から ZOOM による遠隔同時授業まで

通信技術の発達で世界は身近な存在になりました。一方、実際に会って会話を楽しむことや、一緒に様々な活動を通して心を通わせることも国際交流の大切なポイントです。山陽高校ではニュージーランドやヨーロッパ諸国、台湾・韓国・ベトナム・インドネシアといった海外の様々な地域との交流を通じて、豊かな国際体験ができるさまざまなプログラムを用意しています。今回は、現在の山陽高校の国際交流の取り組みについて紹介します。

国際大学 IPU-NZ との交流プログラム

山陽高校はニュージーランド北島、パーマストンノース市にある国際大学 IPU・NZ と教育提携を結んでいます。春には日本に留学を希望する IPU・NZ の学生が山陽高校を訪問。お互いの文化や日常生活を、パワーポイントを使って紹介するほか、日本文化を経験してもらおうと山陽高校の和太鼓部・華茶道部・書道部を中心に和太鼓演奏・お茶席・書道の体験と一緒に楽しめます。



一方、夏には「ニュージーランド短期語学研修プログラム」として希望者がニュージーランドを訪問。IPU・NZでの本格的な語学研修をはじめ、ホームステイやニュージーランドの自然を満喫するアクティビティ、首都ウェリントンの観光など充実した2週間を過ごすことができます。

穀保家商学校生徒との交流…台湾修学旅行

山陽高校の修学旅行は台湾・沖縄・北海道の選択制となっています。その中でも台湾修学旅行は人気のコース。山陽高校の姉妹校である穀保家商学校で行われる交流会では台湾の高校生による大歓迎ぶりに、山陽高校の生徒たちもとてもうれしそう。一緒に料理を作ったりスポーツを楽しむなど心温まる交流が行われます。



クラブによる海外遠征…ヨーロッパ・韓国

山陽高校ではクラブ活動での海外遠征も行っています。和太鼓部では、これまでにフランス・スペイン・スロベニアでの海外公演を行っており、昨年夏にはポルトガルで行われた国際民俗音楽祭に日本代表として参加、大変好評でした。また、ホッケー部・女子サッカー部も韓国遠征を実施。ソウルを中心に大学チーム・高校チームとの交流戦を通じて親睦を深めることができました。



ベトナム・インドネシアの高校生との交流

さらにベトナム・ホアンロン高校の高校生 15 名が山陽高校を訪問し国際交流会を実施したほか、インドネシア・プロボリング国立第二高校とは ZOOM を利用した同時授業を行いました。アジアの同じ世代の仲間たちとの交流は山陽高校の生徒たちにとっても良い刺激となっています。

山陽高校の先輩から リレーボイス！

～ニュージーランド短期語学研修に参加して～

ニュージーランド短期語学研修で最も印象に残っていることは、ネイティブの先生方との授業です。最初はほとんど聞き取れなかったのですが、2～3日過ぎたころから聞き取れ始め内容も理解でき始めたことに衝撃を受けました。私は将来海外でのボランティア活動に参加したいと考えています。この研修プログラムで、英語を通じて会話することの楽しさを知ることができたので、広島に来られている外国の方にも積極的に英語で話しかけ、コミュニケーション力を鍛えていきたいと思います。

普通科3年 松本華凜さん (広島市立古田中学校出身)



短期語学研修で強く印象に残っていることは、現地の大学生との交流です。様々なクラブ体験や観光・レクリエーション・食事などを通じてだんだんと打ち解け合い、会話が弾んでいったことがとてもうれしく、今でも良い思い出となっています。中学校で学んだレベルの英単語でも思いを伝えることは十分できます。この体験を通じて、英語でのコミュニケーションの楽しさを知ることができました。

普通科3年 永井翔基くん (広島市立美鈴が丘中学校出身)

二泊三日で行われたホームステイがとても印象に残っています。ホストマザーはとてもやさしく温厚な方で、なかなか言いたいことを英語でうまく伝えることができなくても笑顔で待っていてくれ、なるべくわかりやすい言葉で話しかけてくださいました。また、ニュージーランドの生活習慣や文化、宗教の違いなども身をもって体験することができました。私にとってとても貴重な体験となりました。私は将来、海外での仕事に就きたいと考えています。この経験を機に英語の力も高まるとともに、自分の気持ちを言葉にして伝えるという気持ちを持つことができるようになりました。この気持ちを忘れず、夢を実現していきたいと思います。

普通科3年 太田ひなのさん (広島市立井口中学校出身)



語学研修が始まった時、どのように話しかけたらいいのかわかりませんでした。しかし、このまま研修を終えるのはもったいないと思い、週末に行われたキャンプで現地の大学生たちに話しかけてみました。たどたどしい英語でしたが、会話が続き仲良くなったことが本当にうれしかった！この体験を通じてコミュニケーションに必要なことは何かということが体験的にわかり始めたように感じています。これからはもっと英語力・コミュニケーション能力を磨き、外国へと活動の幅を広げていきたいと思います。

普通科3年 木本愛乃さん (広島市立古田中学校出身)

この研修で宿泊した大学の寮での現地学生とのコミュニケーションによって、日常会話でのボキャブラリーを増やすことができ、さらにさまざまな文化の違いを体験的に知ることができたのは僕にとって大きな財産となりました。積極的に自分から話しかけることによって、相手もそれに応え会話が弾んでいく楽しさを知ることができたことに加え、その環境に適応していく力を得ることができることを、この語学研修を通じて学ぶことができました。

普通科3年 加瀬智士くん (庄原市立庄原中学校出身)

